

# 新規事業採択時評価結果（平成16年度新規事業化箇所）

担当課：北海道開発局建設部地方整備課  
担当課長名：吉井厚志

事業名	主要地方道 岩見沢月形線 <small>いわみざわつきがた</small>	事業区分	地方道	事業主体	北海道
起終点	自：北海道美唄市上美唄 至：北海道樺戸郡月形町新生 <small>びばい かみびばい</small> <small>かほと つきがた しんせい</small>			延長	1.7km

**事業概要**  
主要地方道岩見沢月形線は、岩見沢市から美唄市・北村を經由し月形町に至る延長約2.3kmの幹線道路であり、月形町と一級河川石狩川の対岸に位置する地方生活圏中心都市の岩見沢市や美唄市・北村を最短で連絡する物流・生活道路として重要な路線である。当該区間は、幅員が狭小で老朽化が著しい石狩川に架かる月形大橋の架替えを含む約1.7kmの2車線整備である。

**事業の目的、必要性**  
当該区間の整備は、月形大橋が狭小幅員及び老朽化により隘路区間となっていることから、架替えにより橋梁の安定性を確保するとともに、北海道縦貫自動車道美唄IC・三笠IC・岩見沢ICへ向かうアクセス強化や物流効率化に貢献し、石狩川に隔てられた地方生活圏内の連携支援及び歩道設置により安全な歩行者空間の確保に大きく寄与するものである。

全体事業費	109億円	計画交通量	6,370台/日
費用対効果分析結果	B/C: 1.8	総費用	84億円 （事業費：83億円 維持管理費：1億円）
		総便益	148億円 （走行時間短縮便益：141億円 走行費用減少便益：6億円 交通事故減少便益：1億円）
		基準年	平成15年

**感度分析の結果**

交通量変動	B/C=1.9 (交通量 +10%)	B/C=1.6 (交通量 -10%)
事業費変動	B/C=1.6 (事業費 +10%)	B/C=2.0 (事業費 -10%)
事業期間変動	B/C=1.7 (事業期間 +20%)	B/C=1.8 (事業期間 -20%)

- 事業の効果等**
- 円滑なモビリティの確保（現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する。）
  - 物流効率化の支援（現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する）
  - 国土地域ネットワークの構築（現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する。日常生活圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる。）
- 他3項目に該当

**関係する地方公共団体等の意見**  
岩見沢月形線の月形大橋の整備は地域間交流の促進、生活圏の確立及び交通安全の向上に重要な役割を果たすことが期待されており、平成13年度より月形町をはじめとする2市1町1村の首長で構成される月形大橋整備促進期成会より早期整備の要望を受けている。

**事業概要図**

位置図

凡 例	
供用中	——
事業中	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
平成16年度新規事業 [再評価対象事業1]	▨ ▨ ▨ ▨ ▨ ▨ ▨ ▨
うち供用中 [再評価対象事業]	▨ ▨ ▨ ▨ ▨ ▨ ▨ ▨
調査中	□ □ □ □ □ □ □ □

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。